



920号

2021年11月24日  
郵政産業労働者ユニオン  
呉支部発行

←中国地本HPへ  
PC・スマホ等から  
この情報が閲覧可！



メールはこちら→

# 社員貢献で黒字確保

## 決算の概要

2022年3月期、第2  
四半期の決算が発表され  
た。

## 郵便・物流事業

営業利益は、72億円で、  
前期比7億円の増益。  
コロナ禍の巣ごもり消

## 郵便局窓口事業

営業利益は、前期比32  
億円の減益で、195億円。  
営業費用である人件費  
等の経費減少で、黒字確保。

## 国際物流事業

営業利益が187億円  
の黒字。  
前期の営業損益は61  
億円の赤字だった。  
営業収益は前期より減  
収となったが、赤字続きの  
エクспレス事業譲渡完  
了により、黒字に転換した。

## 日本郵便

営業利益は前期比20  
4億円増の385億円。  
経常利益は193億円  
増の348億円。  
四半期純損益は129  
億円増の64億円で黒字  
に転換した。

## ゆうちょ銀行

連結業務純益は、前期比  
1,024億円増の2,680  
億円。  
経常利益は1,535億  
円増の3,256億円。  
中間純利益は前期比1,  
110億円増の2,353  
億円。

かんぽ生命  
基礎利益は前期比9  
3億円減の2,172  
億円。  
経常利益は209億  
円増の1,831億円。  
中間純利益は131  
億円減の805億円。  
内部留保額は、2兆  
5,895億円で、健全  
性の指標であるソルベ  
ンシー・マージンは1,  
090、3%。

### 郵便料金の一部値上げ

郵便区内特別郵便物や配達  
地域指定郵便物の料金が値上  
げされる。  
特に地域指定郵便物は、定型  
25g以下が29円から57  
円と倍近くの値上げとなる。  
配達する社員の負担を考え  
れば、これまでの料金が安すぎ  
た事は間違いない。  
営業成績を上げる為、値下げ  
して契約を獲得しても、その  
後、料金値上げすれば、お客様  
が離れてしまい兼ねない。  
また、会社は労働力削減を掲  
げている。  
労働力削減は、人員削減であ  
り、削減すればするほど、社員  
負担が大きくなり、サービスが  
低下する可能性がある。  
サービス低下が、事業存続の  
危機となる危険性を経営陣は  
きちんと認識しているのだら  
うか。

### 今後の予定

- 12月 5日(日) 9:30~  
第5回地本執行委員会  
共同事務所
- 12月13日(月)  
集団訴訟・進行協議  
広島地方裁判所
- 12月14日(火) 17:00~  
第2回呉支部執行委員会  
支部事務所

次号は 12月14日 予定

2022年3月期 第2四半期(中間期)の経営成績 (億円)				
	日本郵政グループ	日本郵便	ゆうちょ銀行	かんぽ生命
経常収益	57,507	17,887	11,540	32,261
前年同期比	+1,116 +2.0%	△607 △3.3%	+3,235 +38.9%	△1,592 △4.7%
経常利益	5,476	348	3,256	1,838
前年同期比	+1,870 +51.9%	+193 +124.6%	+1,535 +89.2%	+211 +13.0%
四半期純利益	2,651	64	2,353	805
前年同期比	+862 +48.2%	+129 -%	+1,110 +89.4%	△131 △14.0%
2022年5月期 通期業績予想				
経常利益	7,300	750	3,550	2,900
中間進捗率	75.0%	46.5%	91.7%	63.4%
当期純利益	3,400	200	2,600	1,180
中間進捗率	78.0%	32.1%	90.5%	68.3%